

日本経済の未来を、数字から読み解く。

第4回税収弾性値予測コンテスト2026

税収は過去最高。 それって、取りすぎでは？

日本の税収はこれからどうなるのか。
データから考える全国コンテスト

2026年度、2027年度の税収・名目GDP・税収弾性値を予測する全国コンテストを開催します

物価上昇

賃上げ

消費税減税

景気動向

税収弾性値って何？

GDPが1%伸びた時、税収は何%伸びるのか。

国の税収予測、財政政策、経済政策の前提となる重要指標です

財務省予測を超えられるか？
税収弾性値は本当に1.1なのか？
2027年の消費税減税は税収に
何をもたらすのか？

賞金総額16万円

🏆 1位 10万円 🥈 2位 5万円 🥉 3位 1万円

応募期間

2026.10.19(月)～2027.2.28(日)

応募資格

✓ 学生 ✓ エコノミスト ✓ 研究者
✓ 会社員 ✓ 公務員 ✓ データ分析愛好家

審査員

鹿野達史（景気循環学会常務理事
白鷗大学 経営学部 教授）

中里透（上智大学 経済学部経済学科准教授）

原田泰（景気循環学会部会高圧経済研究部会部会長
名古屋商科大学ビジネススクール教授）



問合せ 景気循環学会部会
高圧経済研究部会

☎ 080-3037-1490
🌐 <https://hpe-rg.jp/index.html>

お申し込みは
コチラ



第4回 税収弾性値予測コンテスト2026

景気循環学会部会 高圧経済研究部会（部会長：原田泰）では、「税収」「名目GDP」「税収弾性値」の数値を予測する『第4回 税収弾性値予測コンテスト2026』を開催いたします。

税収弾性値、名目GDPの伸びに対して税収がどれだけ伸びるかという比率は、極めて重要な値であります。なぜなら、税収見積み、財政収支の予想、財政再建政策、マクロ経済安定化政策を考える上で、必須の値だからであります。ところが、税収弾性値については、まだ十分なコンセンサスが得られているとは言えません。

税収弾性値は、経済成長に対して税収がどの程度増減するかを示す重要な指標です。政府は「バブル期以前の平均的な税収弾性値は1.1」と説明していますが、過去30年間の実績データから単純に算出すると約3.5となります。この大きな乖離は、バブル崩壊や金融危機などを経て、日本経済が大きな変動を経験してきたことを反映していると考えられます。

一般に、先進国の税収弾性値は1～1.2程度に収められており、1を大きく上回る状態が続くことは、結果として税負担の増加と同様の効果をもたらします。近年では、2024年度の定額減税により税収弾性値は1.15程度に抑えられた一方、2025年度は2.8となるなど、税制改正や経済環境の変化によって大きく左右されています。

さらに、2027年度には食料品の消費税減税が予定されており、今後の税収動向を見通すことはこれまで以上に難しくなっています。こうした状況を踏まえ、「第4回 税収弾性値予測コンテスト」では、2026年度の税収弾性値予測を募集します。経済成長、物価動向、賃金上昇、税制改正などの要因をどのように織り込み、税収の姿を描くのか。研究者や実務家、学生はもちろん、経済・財政に関心を持つ幅広い皆様のご参加をお待ちしています。

本コンテストを通じて、税収弾性値という視点から日本経済と財政の将来を考える機会となることを期待しています。

コンテスト詳細

- ・ 応募資格 どなたでもご応募いただけます
- ・ 募集内容 2026、2027年度の「一般会計税収」「名目GDP」「税収弾性値」の予測
- ・ 募集期間 2026年10月19日(月)～2027年2月28日(日)
- ・ 募集ページ
- ・ 審査方法 2026年度の①～③の数値予測を審査します ※以下表をご参照ください
①～③の数値が最も近い方から順に1～3位まで審査します
※財務省ホームページにて2026年度一般会計決算概要(剰余金)の発表後に、審査開始します
(例年7月に発表)
- ・ 審査員 鹿野達史（景気循環学会常務理事 白鷗大学 経営学部 教授）
中里透（上智大学 経済学部経済学科准教授）
原田泰（景気循環学会部会高圧経済研究部会部会長 名古屋商科大学ビジネススクール教授）
- ・ 賞 1位 表彰楯 + 副賞10万円
2位 表彰楯 + 副賞5万円
3位 表彰楯 + 副賞1万円
※受賞された方には、所属、肩書、お名前の公表をお願いいたします。
※受賞された方は研究部会の表彰式にご出席いただき、予測の理由など一言いただきたく
お願いいたします（現地もしくはWeb）



高圧経済研究部会長 原田泰

高圧経済研究部会とは

景気循環に関する専門分野の発展を目的とする「景気循環学会」の部会として2022年4月に名古屋商科大学ビジネススクール教授 原田泰を部会長に設立。停滞が続く日本経済脱却の方策として高圧経済や財政政策などの話を中心に、3カ月に1回程度講師を招き、会場とWebのハイブリッドで研究会を開催している。

—What's New!—



定価：3,080円（税込）
編・著者名：原田 泰／
井上 智洋／中里 透
[編著]
発行日：2026年07月31日
判型・体裁・ページ数：
A 5判・並製・304ページ
ISBNコード：978-4-322-
14644-8

チャンネルくらの番組に
税収弾性値予測コンテスト
について取り上げていた
きました！

[9月利上げの根拠は薄い4-6
月期GDPの中身も読む | 飯田
泰之×柳ヶ瀬裕文【前編】 -
YouTube](#)

[財務省が税収を毎年10兆円
外す理由 税収弾性値1.1の
問題 | 飯田泰之×柳ヶ瀬裕
文【後編】](#)

問合せ

景気循環学会部会 高圧経済研究部会 事務局 川井/生駒

〒630-8305 奈良市東紀寺町2-10-1

TEL: 080-3037-1490

mail: hpe@s-s-l.jp

HP: [景気循環学会高圧経済研究部会](#)